

保姆は何を望むか

(保育協議會に於ける保姆調査)

厚生省衛生局母子係

副 島 ハ マ

今、日本は新しい文化國家への胎動をつづけ、社會は嘗つてない動搖に苦しみ、人々は深刻な生活難に悩みつゝも、愛する吾兒の故に明るい將來への希望を胸に抱いてゐます。この時期に、社會的國家的に重要な、しかもその重要さを充分に認識されない保育事業に従事なさつてゐる保姆達は、如何に生活し、何を考へ、何を望んでゐるでせうか。

去る七月三十一日、日本保育研究會の主催した保育協議會に出席した保姆さん方について僞らぬ生活の實態を調査し、その希望を聞くことが出来ました。調査票に記入して下さいた方は、出席者五十六名の中、二十八名でした。

次に各調査事項につき、結果を述べます。

一、勤先の區別

- 幼稚園.....十七
- 保育所.....三
- 其他(愛育會、官廳).....八
- 官、公、私立の區別

三、月謝、母の會費(保護者會費) 合計(園兒一人當り)
 註、(以下の數字は一施設平均)

官立.....四
 公立.....五
 私立.....十一

四、園兒數と保姆數

	月謝	母の會費	合計
官立	三、一五圓	五、〇〇圓	八、一五圓
公立	四、七〇圓	五、〇〇圓	九、三八圓
私立	一、二五〇圓	四、七八圓	一、七二八圓

	園兒數	保姆數	一人當り受持園兒數
官立	九三、三人	二、八人	三三、〇人
公立	一六二、一人	四、〇人	四〇、六人
私立	六九、一人	三、一人	二二、〇人
合計	三二四、六人	九、九人	三三、八人

五、保姆としての勤務年限

平均
 五年四ヶ月(答申保母一七名)
 十年以上 二
 五年以上 七
 五年未満 八

六、月給(日々の全収入)

官立 二五六、五〇圓
 公立 二五九、四〇圓
 私立 二一七、七八圓
 其他 二六〇、〇〇圓

七、最低希望月收入

官立 六〇八、七五圓
 公立 三六〇、〇〇圓
 私立 三九四、四四圓
 其他 四一二、五〇圓

八、保母として一番困つてゐること

時間的餘裕なきこと……………七
 保育資材なきこと……………六
 經濟的餘裕なきこと……………五
 生活上の雜用の多きこと……………四
 周圍の人の無理解……………三
 政治性の不足……………二
 團結力の薄弱……………一
 保母として國家、社會に望むこと
 保母の待遇改善……………十三

保母の社會的地位の確認……………六
 保母教養機關設置……………五
 幼兒教育機關強化……………五
 幼兒教育の重要性認識……………三
 保育資材の配給……………二
 其他……………

この調査の對象となつた保母さん達は、全國の保母の數からすれば極少數でこの調査の結果から直ちに、全國の保母の生活の實狀や、希望してゐる專柄を把握することは出来ませんが、それでも保母の問題について、多くの重要なことを示唆してゐる様に思はれます。次に私の感じた所を拾つて書きませう。

先づ保母の報酬は、勤務年限平均五年四ヶ月に對し、一ヶ月二三八圓となります。これは全國女子勤勞者平均月收入約四九四圓(四月現在平均三一九・三五圓の一倍半と見て)に較べて遙かに低く、生活保護法で最低生活保證のための生活資金として扶助される金額が一ヶ月三百圓であることと考へ合せると、保母の報酬は最低生活をも保證し得ないわけで誠に寒心に堪へません。保母は好きな道だからと云ふ理由か、或は定計の補助者の一員として、保育に携はつてゐる場合ならば此の金額は必ずしも過とは云へないですが、幼兒教育に使命を感じ、獨立して生計を立て、ゝゐる幾多の保母もあり、戦後の被害により、多くの女性が經濟的にも社會的地位

を確認さるべきであり、特に保母は、母性愛を生かす、女性に最適な職業であることに思ひを致す時、決して蔑にすべき事柄ではないと思ひます。

しかも希望の月收入の平均は四三二圓となつており、最低生活も保證されてゐない身でありながら、多くを望まない保母の尊い氣持が窺はれます。しかし是も保母の望が少いからとて放置する時は、保母は生活に追はれることになり、保育に専念することも自己の教養を昂めることも出来なくなり、又優秀な保母達を他へ逃がすと云ふことにもなることは、火を見るより明らかであります。調査の中の八の一番困る問題の中、經濟的餘裕のなきこと五件もあり、九の國家社會に望むことの欄に待遇改善十二件もあるのを見ると、是は保母の希望する所でもあると云ふことが分ります。

尙、保母給與は、官公立の方が私立よりもよくなつて居るのも注目すべきでせう。

三の月謝と六の月給の欄とを見較べて、私立の保育施設の一日の總收入（月謝、母の會費等）に園児數を掛けますと、その平均は一施設一三二五圓となり、之に對して保母への報酬の會計、即ち保母の月收入に保母數を掛けますと、六七八、八九圓となり、その上に支出として園長、小使に對する報酬設備費を引けば、殆ど收支相償はない状態です。この様に幼稚園經營は決して儲かる事業ではありません。それなのに大藏省では私立幼稚園を營利事業として、之に課税するやうに起案中のことです。當局は何を根據として、この様なこと

をするのでせうか。さうでなくとも經營難から私立の保育施設に閉鎖の危機に曝されてゐます。保育施設の復興を、今日こそ強く叫ばなければならぬと思はれるのに、この上に課税される様なことがあつたらどうして復興が出来ませうか。

更に官公立の保育施設の園児の月謝は、私立のそれに比べ、遙かに低廉です。私立の幼稚園などでは、月謝十圓十五圓といふのが珍らしくありませんが、之では經濟的餘裕のない家庭の幼児は入ることが出来ず、しかもその様な家庭こそ、勤勞力調整の意味からも、幼児の保護の上から云つても、幼児の受託保育の必要があるのです。

この様な事情から官公立の幼児保育機關が多數設置され、保母の生活が保證され、多くの幼児が充分な保育を受け得る様になることが、切望されます。もし幼児保育施設が、私營に委ねられることが、幼児教育が、政府で劃一的に行はれるよりも充分な成果を發揮せられる場合に於てのみ、現在の様な状態に置かれることは許さるべきであり、その場合は徹底した國家的支援、補助が、絶體に必要であります。これこそ私達全國の保母の望む所であり、幼児を抱へた母親達の願ひでもあり、引いては乳幼児の幸福を契約することになり、文化日本建設に邁進する第一階段でもあると信じます。

尙、八の保母の一番困つてゐる問題の中に伺はれる保母の聲を、ありのまゝ二、三御紹介をしませう。

◎一般母親が幼稚園を、單に虛榮心の満足所、或は單に國民學校の準備教育機關と考へ、幼児教育の重要性を深く考へ

ぬこと。

◎幼稚園に寄宿いたして居りますが、配給物隣組の奉仕に出で、保育時間を空けなければならぬので困ります。又買出しに行かないで生活出来たらいいと思ひます。

九の國家社會に望む事柄では◎幼稚園、保育所の一元化と共に、幼稚教育の義務制の確立、◎最低生活の保證と、自己の教養、趣味の向上のため餘裕ある家庭社會生活の保證。

◎保姆の社會的地位の向上と、保姆養成機關の増設、保姆の素質の向上。

◎幼稚園では非常に洋服、靴下が痛みます。ぜひ衣類の配給を望みます。女教員と保姆のために、特別な厚生設備、共同の圖書室、ゲーム室、醫務室を備へつけたものを、政府が、作つて頂きたい。

◎幼稚園、保育所を利用出来る子供達は、數から見ても非常に少い。焼跡などで狭い町に住んでゐる子供達にも、楽しい世界を作つてやりたい。女子青年を動員して、戸外保育でも計畫して頂きたい。

右の言葉の中に、新しい民主國家の政策に協力して、重大な幼児教育の使命に邁進しやうとして居られる保姆さん達の息吹が感ぜられる。

全國の保姆さん方！ 最一度立ち上りませう！ 私達の可愛い幼児達の無言の眼が、手が、私達を待つてゐます。今暫くは茨の道でありませうとも、やがて平和日本、文化日本の前途が輝しく開けて來るでせう。

私達は私達の使命を完うするために、力強く手を握り合ひませう。私達保姆の望む所を、はつきり國家に社會に訴へるために、團結して政治活動も致しませう。御自愛を祈ります。

小問答『とんでもない』

『民主々義教育では禮法は教へますまいね。』

『とんでもない。』

『小笠原流に……。』

『さあ、まさか。しかし、人間流をね。』

『人間流禮法といふのは。』

『誰れをも尊敬すること、少くも、何人にも無理をしないこと。』

『なるほど。』

『先般來た米國教育使節團が、うまいことを云ひのこしてゐます。——お辭儀も之れを普遍的にするならば、それは民主々義的となるのである。事實、如何なる形式の丁寧さでも、すべての人によりすべての人に對しこれがなされ得るならば、それは民主々義への道を容易にする。——とね。』